

令和4年度 一人当たり保険料収納必要額の算定結果

＜算定条件等＞

- 令和4年度推計【準統一保険料率ベース】は、準統一の保険料率とするために、市町毎の医療費水準は反映せず（医療費指数反映係数 $\alpha = 0$ ）、市町毎の所得水準、被保険者数、世帯数に応じて按分（シェア）を行っている。
- 所得係数 β は、国が示した係数（医療分 ≈ 0.9383 、支援金分 ≈ 0.9408 、介護分 ≈ 0.8842 ）を用いている。
 応能比率：応益比率＝医療分48.4：51.6、支援金分48.5：51.5、介護分46.9：53.1
- 追加公費については、1,860億円（全国ベース）のうち、国が本県分として示した係数を算入している。
- 県全体の保険給付額と納付金（保険料収納必要総額）の収支不足が生じることのないよう、国が示す係数を補正し、一人当たり511円の減額補正を行う。
- 令和4年度推計【激変緩和措置適用後】は、激変緩和措置（暫定措置〔2.01億円〕＋追加激変緩和額〔0.81億円〕＋特例基金取崩〔0.21億円〕、一定割合＝21.10%）を適用する。
- 過年度（滞納繰越分）の保険料収納見込額は、激変緩和措置期間及び準統一の保険料率の間は県全体の公費扱い（特定財源）とせず、各市町の個別財源とする。
- 「一人当たり保険料収納必要額」とは、当該市町が本来集めるべき保険料総額の1人分をいう。

市 町	激変緩和措置(基点)				算定結果【一人当たり】														
	(平成28年度)				(令和3年度)				(令和4年度推計)										
									被保険者数(推計値)			【準統一保険料率ベース】			【激変緩和措置適用後】				
	保険料収納必要額(法定外繰入後) ① 円	法定外繰入金等の額 ② 円	保険料収納必要額(法定外繰入前) ③ 円 (=①+②)	保険料収納必要額(法定外繰入前) ④ 円	③に対する増減率 ⑤ % (=④-③)/③*100	単年度増減率 ⑥ %	④に対する増減率 ⑦ % (=④-①)/①*100	単年度増減率 ⑧ %	国保事業費納付金 ※4 ⑨ 円	一 般 ※1 ⑩ 人	介護2号 ※1 ⑪ 人	保険料収納必要額(法定外繰入前) ※2 ⑫ 円	28年度(基点) ⑬ % ⑭ %	⑬に対する増減率 ⑮ % (=⑬-⑤)/⑤*100	⑭に対する増減率 ⑯ % (=⑭-⑦)/⑦*100	保険料収納必要額(法定外繰入前) ※2,3 ⑰ 円	前年度 ⑱ %	28年度(基点) ⑲ %	⑲に対する増減率 ⑳ % (=⑲-⑱)/⑱*100
広島市	125,389	2,857	128,246	124,455	▲ 2.96	▲ 0.60	▲ 0.75	▲ 0.02	129,814	198,969	62,308	130,487	1.75	4.07	129,820	4.31	3.53	133,282	
呉 市	130,996	0	130,996	117,137	▲ 10.58	▲ 2.21	▲ 10.58	▲ 0.25	127,585	36,550	10,724	123,634	▲ 5.62	▲ 5.62	123,002	5.01	▲ 6.10	135,622	
竹原市	118,899	0	118,899	114,326	▲ 3.85	▲ 0.78	▲ 3.85	▲ 0.09	131,306	5,031	1,488	120,923	1.70	1.70	120,304	5.23	1.18	138,127	
三原市	124,670	0	124,670	117,191	▲ 6.00	▲ 1.23	▲ 6.00	▲ 0.14	132,294	17,935	5,003	122,726	▲ 1.56	▲ 1.56	122,097	4.19	▲ 2.06	136,021	
尾道市	121,460	0	121,460	116,353	▲ 4.20	▲ 0.86	▲ 4.20	▲ 0.10	126,082	27,007	8,291	123,627	1.78	1.78	122,996	5.71	1.26	130,847	
福山市	111,400	547	111,947	115,767	3.41	0.67	3.92	0.09	124,432	84,344	26,257	121,606	8.63	9.16	120,983	4.51	8.60	129,348	
府中市	118,564	0	118,564	116,170	▲ 2.02	▲ 0.41	▲ 2.02	▲ 0.05	123,886	6,874	2,031	122,499	3.32	3.32	121,872	4.91	2.79	133,954	
三次市	104,508	13,338	117,846	124,772	5.88	1.15	19.39	0.39	122,005	9,535	2,741	131,784	11.83	26.10	131,110	5.08	25.45	132,029	
庄原市	121,081	0	121,081	121,087	0.01	0.00	0.01	0.00	125,651	6,726	1,754	128,080	5.78	5.78	127,424	5.23	5.24	133,853	
大竹市	133,921	0	133,921	123,670	▲ 7.65	▲ 1.58	▲ 7.65	▲ 0.18	132,615	5,250	1,533	130,142	▲ 2.82	▲ 2.82	129,477	4.70	▲ 3.32	135,068	
府中町	132,372	8,088	140,459	131,603	▲ 6.30	▲ 1.29	▲ 0.58	▲ 0.01	130,769	8,253	2,666	137,364	▲ 2.20	3.77	136,661	3.84	3.24	137,085	
海田町	114,534	0	114,534	122,518	6.97	1.36	6.97	0.15	122,638	4,578	1,291	135,317	18.15	18.15	134,435	9.73	17.38	130,884	
熊野町	113,649	0	113,649	122,117	7.45	1.45	7.45	0.16	120,110	4,294	1,216	128,829	13.36	13.36	128,171	4.96	12.78	125,476	
坂 町	118,173	0	118,173	116,280	▲ 1.60	▲ 0.32	▲ 1.60	▲ 0.04	126,220	2,150	612	121,573	2.88	2.88	120,951	4.02	2.35	137,338	
江田島市	121,671	0	121,671	120,795	▲ 0.72	▲ 0.14	▲ 0.72	▲ 0.02	134,614	5,545	1,627	127,159	4.51	4.51	126,509	4.73	3.98	142,804	
廿日市市	127,706	0	127,706	130,725	2.36	0.47	2.36	0.05	129,515	22,040	6,234	137,002	7.28	7.28	136,300	4.27	6.73	135,389	
安芸太田町	101,989	0	101,989	115,946	13.68	2.60	13.68	0.29	131,923	1,359	351	123,377	20.97	20.97	122,747	5.87	20.35	133,229	
北広島町	111,498	0	111,498	123,097	10.40	2.00	10.40	0.22	125,130	3,693	1,007	131,879	18.28	18.28	131,205	6.59	17.68	131,037	
安芸高田市	134,920	0	134,920	123,757	▲ 8.27	▲ 1.71	▲ 8.27	▲ 0.19	133,895	5,402	1,441	129,819	▲ 3.78	▲ 3.78	129,155	4.36	▲ 4.27	134,804	
東広島市	119,436	0	119,436	121,344	1.60	0.32	1.60	0.04	124,583	30,552	8,295	127,114	6.43	6.43	126,465	4.22	5.88	133,910	
大崎上島町	98,715	18,905	117,619	117,823	0.17	0.03	19.36	0.39	125,106	1,522	417	125,580	6.77	27.21	124,938	6.04	26.56	130,890	
世羅町	109,353	0	109,353	118,820	8.66	1.67	8.66	0.18	122,444	3,328	881	125,789	15.03	15.03	125,146	5.32	14.44	134,687	
神高高原町	97,485	0	97,485	107,038	9.80	1.89	9.80	0.21	107,649	1,917	528	129,918	33.27	33.27	117,106	9.41	20.13	114,962	
全 県	121,889	1,707	123,596	121,384	▲ 1.79	▲ 0.36	▲ 0.41	▲ 0.01	127,805	492,854	148,696	127,667	3.29	4.74	126,966	4.60	4.17	132,972	

《注記》
 ※1：国保事業費納付金額算定の基となった、令和4年度被保険者数（推計値）
 ※2：国保事業費納付金等算定標準システムの算定結果
 ※3：⑤を基点として丈比べを行い、公費を用いた激変緩和措置により、準統一の保険料水準を達成するために必要な年平均伸び率（一定割合）を超える部分の上昇を抑制することによって、制度変更による影響を緩和する。
 ※4：国保事業費納付金には、シェアされた保険料収納必要額以外に、地方単独事業の減額調整分や財政安定化支援事業、保険者支援制度などの市町からの法定内繰入金や市町向け交付金が個別加算されている。

